

## 外観



大丸東京店は、2007年にオープンしたJR東京駅直結「グラントウキョウノースタワー」の地下1階から地上13階までに売場を持つ大型百貨店。

## だれでもトイレA・B 入口



だれでもトイレは、車いす使用者やオストメイトなどバリアフリーに対応したAトイレと、利用者を限定しないBトイレの2種類を配置。各々のだれでもトイレ入口には想定の利用者をピクトサインで表示している。

## 女性トイレ 大便器ブース



今回の改修ですべて洋式便器に変更。大便器は節水性に優れた4.8L洗浄のネオレストDHと、意匠性の高いスティックタイプのリモコンを採用。また、男女とも全ブースにベビーチェアと手すり、擬音装置を設置。

## 女性トイレ ひろびろブース



小さなお子様連れに配慮し、ベビーシートとベビーチェア、フィッティングボードを備え、ベビーカーごと入ることができるひろびろブースを1ヶ所設置している。

## だれでもトイレA



バリアフリーへの配慮から、コンパクト多機能トイレパック(車いす・オストメイト対応セット)を設置。そのほか、大人が横になれるサイズの収納式多目的シートを採用している。

## だれでもトイレB



コンパクト多機能トイレパック(乳幼児連れ対応セット)とベビーシートを設置。異性の見守りが必要な方や性の多様性に配慮し、利用者を限定しない男女共用のトイレとしている。

## 男性トイレ 全体



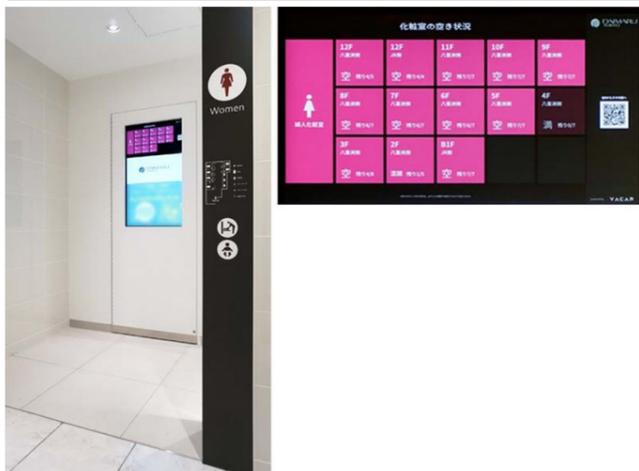
男性トイレも女性トイレ同様、さわやかで明るい空間。小便器は節水性に優れたシンプルなデザインの自動洗浄小便器を採用。小便器の間には、傘などが掛けられるフックを取り付けている。

## トイレ図面



だれでもトイレと女性トイレの大便器ブースを各1ヶ所増やし、混雑緩和に配慮。今回の改修で和式便器をなくし、2Fトイレはすべて洋式便器となった。

## 女性トイレ 入口



女性トイレの入口にはデジタルサイネージを設置し、施設情報のほか、トイレのリアルタイム空席状況を表示。トイレ入口以外にも、館内の各フロアや携帯端末で確認することができる。

## 女性トイレ 洗面・スタイリングコーナー



白とパステルブルーを組み合わせ、売り場のフロアコンセプトに連動した、さわやかで明るい空間。身だしなみ配慮としてスタイリングコーナーを設置している。

## 建築概要

名称	大丸東京店 2Fトイレ
所在地	東京都千代田区丸の内1-9-1 グラントウキョウノースタワー2F
施主	株式会社大丸松坂屋百貨店
設計	株式会社 J.フロント建装
施工	株式会社 J.フロント建装
竣工年月	(改修)2018年8月

## 水まわりの特長

### <改修の経緯>

「大丸東京店」は、JR東京駅直結した立地という特性から、来客数が多い大型百貨店。お客様の満足度向上を目指し、最も利用率が高い2Fトイレの改修を実施。特に女性トイレは、利用者の待ち行列緩和のために、大便器ブースを増設した。また、男女共用のだれでもトイレを1ヶ所増設することで、多様なお客様のニーズに対応している。

### <トイレの特長>

だれでもトイレは、省スペース設計のコンパクト多機能トイレパックを選定とレイアウトの工夫により1ヶ所増設が実現。合計2ヶ所になっただれでもトイレは、車いす使用者やオストメイトなどバリアフリーに対応したAトイレと、異性の見守りが必要な方や性の多様性に配慮し、利用者を限定しない男女共用Bトイレの2種類に分けた。また、女性トイレにはお子様連れに配慮したひろびろブースを設置するなど、各機能をトイレ全体にバランスよく分散して配置している。女性トイレ入口に設置したデジタルサイネージでは、施設情報のほか、トイレのリアルタイム空席状況を表示。トイレ入口以外にも、館内の各フロアや携帯端末で、全フロアの男女トイレと喫茶の空室状況を確認することができる。